

# まちのスケッチブック

泉佐野発→日本一の「ひとづくり」のまちへ

第46号

市政報告  
(平成17年度決算)

## ちよまつ ひろやす 泉佐野市議会議員 千代松 大耕 (33歳)

### 平成17年度決算特別委員会



変わらない挑戦。  
進化する改革。

11月7日(火)、8日(水)、9日(木)の3日間に渡って、平成17年度の決算特別委員会が開催されました。平成17年度の普通会計の決算は歳入が342億7,599万円、歳出が359億9,400万円の前年度に比べて、歳入で8億7,285万円、歳出で17億3,193万円が減少し、翌年度へ繰り越す1,366万円を除いた実質収支は16億3,861万円の赤字となっております。昨年度までの累積赤字が25億1,732万円でしたので、単年度(平成17年度だけ)では8億7,871万円の赤字であります。

歳入で前年度に比べて、諸収入で2億6,200万円、地方譲与税で1億6,400万円、地方税で1億2,700万円、財産収入で1億2,300万円が増加しましたが、地方債で11億7,500万円、国庫支出金で5億4,000万円が減少しました。平成17年度では大阪府市町村職員互助会退会給付金制度廃止に伴う精算金1億3,600万円及び(財)泉州都市環境創造センター(残余財産返還金)1,300万円による諸収入の伸びや商工会議所用地の売却収入などの財産収入がありました。国の三位一体改革の2年目、国庫補助金の削減に対して税源として移譲された所得譲与税が増加しました。

歳出では、投資的経費で9億9,800万円、人件費で6億3,800万円、物件費で2億3,400万円、前年度繰上充用金で5億5,000万円減少しましたが、

また同じ会派の議員も前年度監査委員をしており、平成17年度に例月出納検査をしていった関係で、今回は自民党会派からは決算委員を出せませんでした。今までは会派の誰かが委員会に入っていて委員でなくても気になった点や質問したい事があれば同じ会派の議員を通じて質問をしてもらっていました。今回の決算委員会はそれが出来ない状況でありました。しかし他の議員の委員会での議論はとも参考になりますので、私は傍聴席において決算委員会を3日間傍聴しました。

職員給与について  
今年の決算特別委員会で特徴的だったのは、公務員の不祥事が全国的に相次いでいる中で、「職員給与費」の議論に多くの時間が費やされたことでありました。奈良市環境清美部の男性職員が病気を理由に休暇と休職を繰り返して、2001年からの5年9カ月余りで8日しか出勤していなかったことが発覚したのは記憶に新しいところです。奈良市人事課によると、職員は別の病名の診断書を提出し、病欠休暇扱いを受けていて、その間、給与は満額支給されてきたということであり、泉佐野市の場合には「病名が変わるうがが変わるうが」が、年間に病欠休暇を取れるのは90日までと決まっている。よって奈良市のようなことは泉佐野市では起こらない。」との答弁がありました。泉佐野市にお

扶助費で1億8,000万円、操出金で1億2,000万円増加しました。これは財政健全化計画に基づいて投資的経費で事業量を抑制するとともに各施設休館日の増、清掃委託料の半減などによる管理経費削減で歳出を大幅に削減しました。

監査委員として  
私は今年度、議会選出の監査委員を務めております。監査委員は毎月行政のお金がどのように使われているか、お金の流れがどのようになっているかというのを「例月出納検査」でチェックします。そして8月には一年間のお金の動きである「決算審査」を行います。「決算審査」で監査委員が承認した「決算」が議会の決算特別委員会で審査されることとなります。

議会選出の監査委員は決算審査をしている関係上、決算委員会には入らないとの慣例が泉佐野市議会にはあります。よって私は今回の決算委員会には委員として入っていません。

	支出額	構成比
議会費	3億1,189万円	0.9%
総務費	38億4,132万円	10.7%
民生費	111億5,773万円	31.1%
衛生費	36億1,859万円	10.1%
労働費	4,109万円	0.1%
農林水産費	1億8,988万円	0.5%
商工費	1億324万円	0.3%
土木費	40億9,614万円	11.4%
消防費	13億1,940万円	3.7%
教育費	26億8,227万円	7.5%
公債費	60億5,179万円	16.8%
前年度繰上充用金	24億8,402万円	6.1%
災害復旧費	358万円	-%
合計	359億94万円	100%

3日間の慎重審査の結果、決算特別委員会では最終日の採決において平成17年度の各会計歳入歳出決算の認定を可とすることとなりました。

財政状況の見通し  
一般会計におきましては平成17年度では累積赤字額が約16億4千万円まで縮小されました。財政担当が言うには「平成18年度末をもって累積赤字の解消はほぼ間違いなく」とのことです。その他にも地方交付税のうち普通交付税が見込みより約5億円も多くなったことになりました。こういったように財政面ではかなり好転する材料がそろってききましたが、平成18年度は財政健全化計画の最終年度なので引き続き気を抜かずに取り組まなければならないと考えます。財政状況は好転する見込みですが、以前のような「あれも」「これも」といった市政を行なってしまえば、すぐに財政危機に再び陥ってしまいます。これからは何に重点を置いて予算を配分していくか、限られた財源の中で優先順位をどのようにしていくかを最重要に考えていかなければならないと思います。

きましては90日間の病欠休暇は認められていますが、それ以降は休職扱いになり、一年間は給与が8割保障されます。またその後一年間は健康保険で傷病手当が給与の6割支給され、2割が互助会から支給され総額として給与の8割が保障されることとなります。その後の半年間は互助会から給与の5割が支給されます。つまり泉佐野市の職員の場合には病欠となって長い期間休む場合、3年間は何かのあたりに給与の保障はされているということでありました。また3年間を過ぎると不適切だという見解でした。ちなみに現在1年未満休んでいる職員が4名、1年以上2年未満が2名、2年以上3年未満が3名の計9名が長期で休んでいるとのことでもあります。

# 『大阪府への要望』

10月24日(火)に南大阪振興促進議員連盟の陳情活動で大阪府庁を訪ねました。この陳情活動は毎年行なわれており、窓口は泉州地域選出の自民党大阪府会議員の方々です。要望事項をあらかじめまとめたものを提出し、その回答を大阪府が用意してくれ、それに対しての質疑等を行いました。要望事項の中には昨年からはじめた学校安全対策事業の拡充を求めるものがありました。

各小学校に警備員(泉佐野市は校門受付員)を配置するこの事業は緊急対策として始められたもので3年間という期間を限定したものでした。しかし地元の小学校を訪ねるとこの事業の継続を求める声が学校現場から私の方に寄せられます。事業そのものは府の補助事業で始められたもので半額は府が出してくれています。しかし府がこの事業を打ち切るとなると全額各市町村の持ち出しとなってしまいます。

泉佐野市の教育委員会は大阪府の態度がはっきりしないということで明確な回答を今のところ出していません。今回は良い機会だと思いい、質疑の時に学校安全対策事業の継続を要望しました。そうしましたら私の要望を府会議員の方々が強く後押ししてくれ府の回答も「重く受け止める」といったものでした。緊急対策として始められた安全対策事業ですが、やはり社会情勢に配慮して長期的な施策として確立していただきたいと思います。

## 今後の「かけはし」予定

千代松大耕が市民のみなさまと市政をつなぐ架け橋となるため、市政懇話会「かけはし」を月に一回開催しています。前半は私がその時々テーマをお話します。後半は市民の方々の意見交換やご質問にお答えいたします。どなたの参加もOKです。お待ちしております！

第23回「かけはし」…12月28日(木)
第24回「かけはし」…1月26日(木)
第25回「かけはし」…2月28日(水)
第26回「かけはし」…3月23日(木)

- 場所 泉の森ホール 2F 小会議室
- 時間 19:30~20:30

参加費 無料

## ミニ集会で意見交換をしませんか?

2~3人の少人数でも構いませんので、市や地域の課題に関して、千代松大耕と意見を交換したいという方はご連絡ください。平日・午前中・昼間でもスケジュールが合えば、どこにでもお伺いします。

## 携帯用メールマガジン 開設しました!



DoCoMo/au用



vodafone用

携帯版「千代松大耕のニュースレター」の購読を希望される方は、上記のバーコードを携帯電話で読み取るか、<http://mini.mag2.com/> または「千代松大耕ホームページ」から登録してください。

## 千代松大耕プロフィール

1973.10.3 泉佐野市松原生まれ  
 1986.3 泉佐野市立第一小学校 卒業  
 1989.3 泉佐野市立佐野中学校 卒業  
 1992.3 同志社香里高等学校 卒業  
 1996.3 同志社大学経済学部 卒業  
 1998.7 米国Lincoln University 大学院 修了  
 2003.3 大阪府立大学大学院 修了  
 2005.3 和歌山大学大学院 修了

1999.4 株式会社 堀場製作所 入社  
 2000.2 泉佐野市議会議員初当選  
 2002.5 泉佐野市議会議員2期目当選  
 2006.5 泉佐野市議会議員3期目当選

(議会)  
 2003.5 市町村合併検討委員長  
 2004.5 第61代副議長  
 2005.5 厚生文教委員長  
 2006.5 監査委員

(現在) (社) 泉佐野青年会議所 監事  
 (NPO) 大阪夢づくり協議会 理事  
 泉佐野市バレーボール連盟 会長  
 泉佐野市柔道連盟 理事  
 佐野中校区青少年指導員会 幹事長  
 泉佐野市交通指導員  
 泉佐野市私立幼稚園連合会 顧問  
 泉佐野青空市場活魚協同組合 顧問  
 (社) 全国自衛隊父兄会泉南支部 顧問  
 同志社大学体育会アメフト部OB会 常任理事  
 看護を考える市町村議員の会 副幹事長  
 自由民主党泉佐野支部 政務調査会長

## 千代松大耕メールマガジン

「千代松大耕のニュースレター」を発行しています!

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまに、お伝えするためにメールマガジンを発行しております。(週に3~4回は、発行しています)

メルマガの登録は、千代松大耕のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス: <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

登録ページアドレス: <http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

※検索サイトで「千代松大耕」と検索していただければ、私のホームページにヒットします。

連絡先 泉佐野市松原2-5-31

T E L 458-1708

F A X 469-0311

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>  
 メール [chiyoma51@hotmail.com](mailto:chiyoma51@hotmail.com)

発行部数累計 545,500部 2006.12第46号

\*「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。